

うえきのうきょう



第26号

平成23年4月

東京都農業祭の中止について

3月11日の午後、東北地方を中心とした太平洋沿岸地域に壊滅的な被害をもたらした「東北・関東大震災」は、発生から4週間を経過した現在（4月1日）でも、未だ被害の全容が明らかになっておりません。

被災をされた皆さまには、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日でも早い復興をご祈念申し上げたいと存じます。

さて、毎年4月に開催しております「東京都農業祭」ですが、今年につきましては、先の震災の影響を鑑み中止となりました。

東京都所管のイベント自粛に伴う措置として、3月23日付でJA東京中央会より中止決定の通知が届いております。

出品を予定されていた組合員の皆さま、また支部長・理事役員を始め、関係各位におかれましては、大変なご迷惑をお掛けしまして誠に申し訳ございませんが、未曾有な震災被害への対処という意味合いから、是非ともご理解頂ければと存じます。



視察研修の開催について

毎年開催しております、組合員視察研修ですが、本年は5月29日（日）・30日（月）に静岡～鈴鹿方面の視察を企画いたしました。

掛川市内の可睡斎などを巡り、蒲郡市内の温泉で汗を流し、二日目は三重県の鈴鹿市まで足を伸ばす、一泊二日の研修になります。

組合員の皆さま一人でも多くのご参加を心よりお待ち申し上げます。

なお、お申込みにつきましては、各支部の支部長さまへご参加の旨をお伝え下さい。



（写真は今年の視察研修より）

樹々光彩

今回の東北・関東大震災にともなう、福島原子力発電所の事故で、放射能をめぐる風評被害が各地で報告されています。

マスコミによる過剰報道で、消費者の不安が煽られることのないように、関東地域の各JA・連合会では直売所などでの都内産農畜産物の検査・聞き取り調査を実施しております。

今後も東京都では、安心・安全対応のため、サンプル採取などを通じた検査を実施していく予定です。

詳細については未定ですが、JA並びに組合員のご協力を頂く場合もございますので、なるべく事前のご連絡をいたしますが、その場合はどうかご協力宜しくお願い致します。

お問い合わせはJA中央会 営農農政部（042-528-1371）まで。

